

懇談会や保護者会の事前アンケートの例

書きやすい簡単なものがおすすめです。また、参加できない人にも書いてもらうことも課題共有のためには大切なことです。

1 学年保護者会アンケート

7月5日の1学年保護者会は、「思春期の子どもとかかわる秘訣」をテーマに実施いたします。よりよい内容にするため、下の内容のアンケートにご協力下さいますようお願いいたします。

- 日頃、お子様のことで気になっていらっしゃる事があれば、お書きください。その他、どんなことでも書いていただいて結構です。当日の参加、不参加にかかわらず、ご意見をいただければ幸いです。

6月28日（金）までに、担任へ提出して下さい。

懇談会や保護者会の案内文書の例

平成25年4月13日

第5学年保護者様

東部小学校5年1組担任 平〇晋〇
// 5年2組担任 西〇明

第1回学年懇談会「初めての5年保護者サロン」のお知らせ

第5学年保護者の皆様、こんにちは。この度5年の担任になりました1組の平〇晋〇、2組の西〇明です。学校のご案内のとおり、4月26日（金）に学年懇談会を行います。下記のとおり内容を予定しています。ご多用とは思いますが、ぜひとも参加していただき、みんなで子どもたちを応援していきたいと思っております。

記

- 1 日時 平成25年4月26日（金）15:00~16:30
- 2 場所 東部小学校2階視聴覚室
- 3 内容
 - はじめまして
＜担任自己紹介＞
「平〇晋〇」「西〇明」はどんな先生？
保護者の方に早く覚えてもらえるような自己紹介を考えています。
 - ＜学年の目標とふだんの様子＞
5年生の目指すものは・・・。「こんな学年に」という思いをお話します。
新学年になってからの子どもたちの様子は？
「5年生の一日」の様子をビデオでご覧ください。
 - 自己紹介タイム
＜保護者同士の交流＞
はじめまして。どうぞ、よろしく。
○みんな生き生きワークショップ
＜クラスのみんな生き生き大作戦＞
- 4 その他
 - 筆記用具は、学年で用意いたします。
 - 西側の駐車場が満車の場合は、南側の駐車場をお使いください。
 - 不明な点や心配なことがありましたら、各担任にご連絡ください。
(TEL0857-22-1604)

会場内に、子どもたちからのお家の人に向けたメッセージを掲示します。楽しみにしておいてください。

階段を登って左手の部屋になります。入口に表示があります。

進級にあたっての期待や不安、今年の学年に期待することなどをグループに分かれて楽しく話し合いましょう。

これからはじまる1年間子どもたちの学校生活が楽しく、充実したものになるように、保護者の皆様と一緒に考えていきましょう。皆様の多数の出席をお待ちしています。

懇談会や保護者会の持ち方の工夫は事前の案内から始まっています。開催時刻や一般的な案内を記載しただけでは、会の主旨が伝わらず、イメージも沸きません。

楽しそうなネーミングや具体的な内容を示すことで、会のイメージを具体的に伝え、保護者の参加意欲を高めることが大切です。



話し合いのテーマ例

☆子どもの成長を伝えるテーマ

- ・「子どもたちの今」～アンケートから見えてくる親子の意識の違い～
- ・〇年生、今年の成長の軌跡輝く10の光
- ・必見！〇〇〇 子どもたちの成長に驚きの連続



☆保護者が支え合う、元気が出るテーマ

- ・嬉しかった子育てのあんなとき、あんなこと
- ・お家の人に感謝！～ありがとうのメッセージ～
- ・私に拍手、あなたにエール！



☆家庭で役立つテーマ

- ・家庭学習のやる気アップ！～親としての声のかけ方～
- ・〇〇小3分クッキング～喜びと元気を与える簡単朝食メニュー～
- ・親子でエクササイズ～家庭でできるプチ運動～

アイスブレイク:緊張感を解きほぐすプログラム

☆インパルス（握手のリレー）

合図に合わせて隣の参加者の手を握ることで、体の緊張をほぐすとともに、共同作業で連帯感を共有できる。



☆キャッチ

合図で、右側（または左側）の参加者の指を握り、左側（または右側）の参加者に握られないように指を抜くことで、敏捷性を競いながら、緊張感を楽しみ、体の緊張をほぐす。

アイスブレイク:グループをつくるプログラム

☆仲間さがし

言葉やジェスチャーなどの限定された方法でも、お互いにコミュニケーションを図ることができるということを体験する。そして、グループづくりもできる。



主たる活動の例

☆4つのコーナー（自分で考え四者択一する）

- ①部屋の四隅に「はい」「いいえ」「ときどき」「わからない」と書いた紙を貼っておき、ある質問に対して参加者が自分の考えのところに移動する。
- ②最初の質問に全員が移動し終わったら、各コーナーの人に、なぜそう思うのか、意見を聞く。
- ③次の質問に移り、また全員が自分の考えのところに移動する。何回か繰り返し、最後に全体の感想を話し合う。

人は色々な事柄に関して、様々な意見を持っている。全く別の世界の人だと思っていた人が意外に同じような価値観をもっていたり、あるいは逆に普段から親しくしている人が全く違った考え方をもっていたりする。そうした気づきを大切にしていきたい。

<参考：その他、KJ法、ブレインストーミング、ワールドカフェなどがあります>